

同時選挙に賛成です

古川 理沙

賛成理由

合併時の特例によるズレを戻し、経費削減。

合併時、「議会の議員の定数及び任期の取扱いについて」は、下記のとおり取り扱われました。

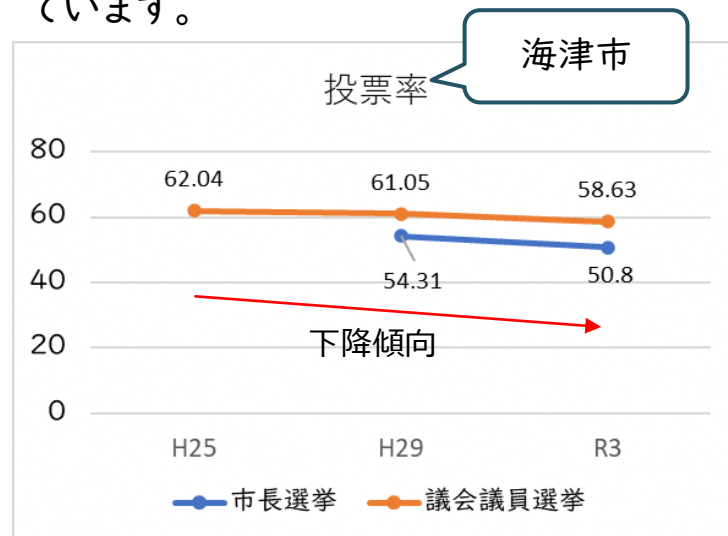
- ・議員定数 20人
- ・平成17年旧三町合併時、「市町村合併の特例に関する法律第7条第1号の規定を適用し、合併後6月間、引き続き新市の議会の議員として在任することとし、合併後のはじめての選挙は平成17年9月25日に執行。
- ・市長は合併後は職務代理者を置き、平成17年5月8日に執行した。

特例により議会議員選挙を市長選挙とズラしたことは、3町それぞれの事情や歴史、様々な要素から、その時点の最良の判断であったと思います。しかし、財政面においても課題を抱える今、経費の節減につながることは市民の皆さまにとって有益であり、議会が政治的判断で決定していくことが、市民とともにある議会の責務であると考えます。また、同時選挙を実施することで「期待できる波及効果」もあることから、同時選挙に賛成します。

経費削減以外の期待したいこと

1. 投票率アップ

三重県名張市議会が2023年実施しており、市長選は4.33ポイント、議会議員選挙は4.05ポイント、投票率がアップしています。



2. 議会活動の活性化

議会が意思を持って動くことで、さらに皆さんの注目度が上がる中、皆さまの負託に応えるために議会活動がますます活性化すると考えます。